

発行:文化委員&元気アップ

タイトルデザイン1-4 吉沢未奈

圖書館開放

大阪市立

大阪市立 **緑中学校** 元気アップだより  12 平成25年度

冬休みに入ってすぐ図書館を開放して、自学自習を行える場所を設けます。
参加を希望する生徒は冬休みの宿題や学習教材を持参のうえ、下記の日程で図書室へ
来てください。もちろん図書の貸し出しも行います。(特に申込みの必要はありません)

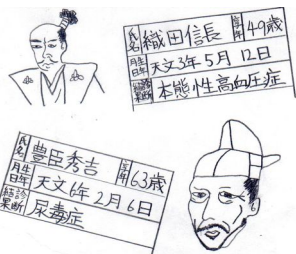
●場所 ــــــــــــــــ 図書室

●日時 — 12/26(木)・12/27(金)
9:00~12:00

2学期終業式
12/25(水)
3学期始業式
1/7(火)

文化委員オススメの一冊を一挙ご紹介！

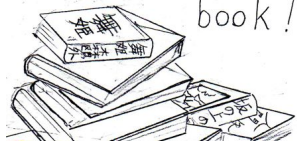
著：酒井シヅ エクスナレッジ



戦国武将の死にざま=カッコイイという本=泣き
吹き飛ばしてくれる一冊。戦国武将37人の
死因を現代医学で解き明かしてくれます。
それぞれの武将の簡単なプロフィールや解説も
あるので知らない武将のこともよくわかります。
中には「これほんと?」みたいな話もありますが、
途中のコラムも楽しく読めるのでオススメです。

著：三上延 メディアワークス文庫

Welcome to The world
of
book!



鎌倉でいそりと営業している古本屋
「フリヤ古書堂」。その店主は古本屋に
似合わない若く美しい女性だ。残念なこ
とに初対面の人とは、話すことも無い
ほどの人見知り。そんな彼女も「古書」の
話でおれは人になる。彼女の古書の知識
と愛情は並外れていた。そんな彼女の店には古
書と愛する。そして古書に関わる人が、かくる
のだから。これは古書と古書にまつ物語。

著：百田 尚樹 講談社文庫



ご本人直筆
イラスト

国語科教論
竹中将広先生

著：山田悠介 角川文庫



主人公は“疾風のマリア”とオ
ズズμβαチのワーカー、マリア。
帝国のため戦、て戦、て戦い、
抜くマリアの約30日の生涯と帝
国の運命が描かれています。小説
としてだけでなく、オズズμβαチの生態
の解説書としても楽しむことができます。
普段はただ“怖い”しか思わな
いオズズμβαチの見方が変わるかも…。

2-1 竹中先生

天才精神バンクで生まれた兄弟。
兄は容姿に優れていたため、弟のチリ
は「パーフェクトベイビー」を望む母親の
期待を一身に背負っていたが、背中に怪
しいシミができて成長停止。失敗作のチリ
は母親と兄から見捨てられてしまう。
チリは家族の絆を信じ続けるが、
運命が残酷告に立ち上がった。
少し悲しい話ですが、読んでみて下さい。

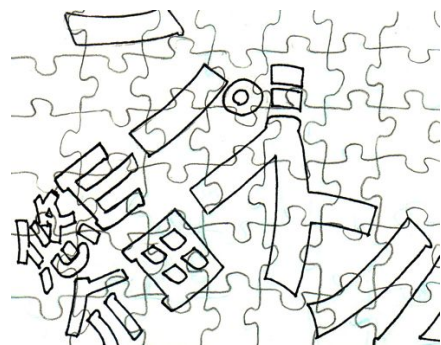
著：筒井康隆 角川文庫



放課後 だれもいない理科実験室で
たにかが割れる音がした。机になった
主人公、芳山和子は見に行ってみた。すると
試験管が割れていた。近づく、机にお
いかした。机のにおいを知っている田舎
た時に、和子は意識を失った。
その日から和子に“時”と“記憶”もめぐる
様々な事件が起る。リはじめる。

パズル

著：山田悠介 角川文庫



秀才だけが集まるエリート校
私立徳明館高等学校は組織
「パズル」に集められてしまった。
組織たちの命令で48時間
以内に2000ピースのパズル
を全て探し出さないと最悪
の教師が殺されるという
ゲームが始まる。

芸人交換日記

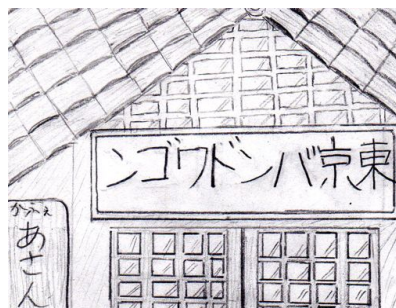
著：鈴木おさむ 太田出版



芸人を結成して11年目の「イエローハーツ」
30歳をすぎてもなかなか売れない
2人は最後の手段として交換日記を
始める。
売れるため始めた交換日記だったが、
お互いのことを思いやり、やがて解散
してしまう。でもその後2人はもう一度、
漫才をすることになります!!
その意外な理由・場所は...!?

東京バンドワゴン

著：小野幸也 集英社文庫



東京の下町の古本屋東京バンドワゴン。
この老舗を営む堀田家は今は珍しく
8人の大家族。
ミステリー的要素を含んだ物語の
中には、友達や家族に対する
LOVEがたくさんつまっています。
皆さんもこの作品に一貫した
LOVEにふれてみては？

桜ノ雨

著：藤田 遼 スタジオ・ハード・デラックス



『桜ノ雨』では音楽高校合唱部を舞台に、新入生の入部
からこの年度の卒業までの物語が春夏秋冬にわたって描かれて
異なる主人公を軸に描かれた物語です。
本作内での楽曲『桜ノ雨』は合唱部部長のハルカが作詞作曲した
卒業歌として設定で描かれています。
楽曲の立ち上げもいい曲なので、ぜひ聞いてみては
いかがでしょうか。
楽曲も聞いて事によりストーリーがもっと楽しく読めるかもしれません。

謎解きはディナーのあとで

著：東川篤哉 小学館



この本はいくつかのストーリーがあり
ます。主人公は、警視庁国立署の刑
事で、大財閥の一人娘の宝生麗子です。
宝生麗子は身分を隠しながら、日々
公務に汗を流しています。そして、宝生
麗子が遭遇した難解な事件を、彼女
の執事影山が現場を見ずとも概要を
聞いただけで、事件を推し、解決に導い
ていくという話です。

ファッションのチカラ

著：今井啓子 ちくまプリマー文庫



ファッションとは何か。
ファッションは人をよさくするもの
か。ファッションは人々どんな影響
を与えるのか。ファッションはきれ
いに見せるだけなのか。
ファッションの全てがここにまぎ
まぎれています。ぜひ、お読みくだ
さい。